

安倍政権にノー 命・くらしを守る議席



市議会に日本共産党・あぶみ邦夫を



国民の声無視、右へ右への

暴走ストップの先頭に立ちます

- 志賀原発は廃炉
 - 消費税10%は中止
 - 憲法9条守り
- 戦場に誰も行かせない



市議会にあぶみ邦夫を送り、安倍政権に「ノー」を突きつける力を大きくしようではありませんか。

みなさんの願い実現へ 全力尽くします

- ◆国民健康保険税・介護保険料の軽減
- ◆住宅リフォーム助成制度の実施
- 津幡町（2年間だけ実施）、羽咋市・内灘町で実施中
――住民にも業者にも大歓迎されています。地域経済活性化の決定打です。
- ◆輪島塗や農林漁業の後継者育成対策として、月15万円・3年間の支援制度創設
- ◆「世界農業遺産」を維持するために、米価保障や鳥獣被害対策で農業支援

「あぶみさんはいいけど、共産党という名前がね…」と言う方がいます。

「日本共産党」という名前には、戦前から一貫して戦争反対と民主主義を掲げてきた先輩たちの血と汗が結集しています。私がかんばれるのも、「国民の苦難解決」が立党の精神の日本共産党の党员だからです。どうかご理解のほど、よろしくお願い致します。

あぶみ邦夫

福祉の町づくりにあぶみ邦夫市議

奥能登健康友の会の結成と輪島診療所設立に尽力

あぶみ邦夫さんは「誰もが安心してかかれる診療所を作ろう」と、浜茂夫さん（故人）設立後の事務長）とともに18年前から「健康友の会」づくりに奔走、16年前について診療所設立にこぎつけました。「健康友の会」は今では、健康づくりの活動をはじめ、社会福祉・社会保障を拡充する運動、平和・民主主義を守る運動の輪島における柱になっています。



「輪島9条の会」発足集会
――講演は池田香代子さん

